



# 3月

いつできたかな？

## 1年間の食生活を振り返ろう！！

朝晩の冷え込みがだんだんとやわらぎ、日差しが温かさに春の訪れを感じます。いよいよ今年度も終わりに近づいてきました。今年度もコロナ禍ということで熟食での給食時間でしたが、子供たちはルールを守り、給食をよく味わって食べていました。年度当初は苦手な食べ物に手をつけられない子供もいましたが、今では一口どころか丸まる完食できるようになった様子も見られます。きつと、この1年でも心も体も大きく成長したことでしょう。残りの1か月、感染症対策を行いながら、友達や先生と楽しい給食時間を過ごしてほしいと思います。

保護者の皆様、今年度も給食運営へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。心より感謝申し上げます。引き続き、安心・安全な給食を提供できるよう、職員一丸となって努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

食事前に手を洗った



協力して準備できた



マナーを守って食事ができた



食べ物の節や、食事を作ってくれた人に感謝して食べた



好き嫌いをよくバランスよく食べた



よく噛んで食べた



和食を味わって食べた



行事食や郷土料理について知識を深めることができた



間食は時間と量を決めて食べることでできた



## 3月3日 ひな祭り



## 地域色あふれる ひな祭りのお菓子

- おしせん (愛知県)
- いかまんじゅう (愛知県西三河地域)
- ひちぎり (京都府)
- おり (鳥取県)
- からすみ (岐阜県)
- くじらもち (山形県)
- 金花糖 (石川県金沢市)
- うたまきもち (香川県)

女の子の健やかな成長と幸せを願ってお祝いする「ひな祭り」。ひな人形や桃の花を飾り、ちらしずしやハマグリのお汁などをいただきます。そして、ひな祭りのお菓子といえば、ひしもちとひなあられが代表的です。ひしもちは、ひし形をした「桃・白・緑」の3色のもちを重ねたものが定番で、ひなあられは、関東地方では米粒形の甘いポシ菓子、関西地方では直径1cm くらい丸形のあられが親しまれています。ほかにも、全国各地にさまざまなお菓子があります。

## ～給食を通して、伝えたいこと～



学校給食は、食に関する様々なことを学びます。食事のマナー、食に携わる人への感謝の心、栄養バランスの取れた食事内容や健康によい食事のとり方、食の安全や衛生に配慮した食事の準備の方法、郷土食や行事食、地域でとれる食材など、食について広く取り上げています。食の知識は生きる力です。皆さんは今、生涯健康でより良い生活を送るために、食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付ける大切な時期です。食事ができることに感謝しながら、涙山のことを吸収してください。

